

信州大学医学部附属病院 腎臓内科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2016年10月4日

「成人ループス腎炎の予後に関する観察研究」に関する臨床研究を実施しております。

信州大学医学部医倫理審査委員会の審査による医学部長の承認を得て、調査を行っています。このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	成人ループス腎炎の予後に関する観察研究
所属(診療科等)	腎臓内科
研究責任者(職名)	上條祐司(腎臓内科 診療教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2019年12月31日
研究の意義、目的	ループス腎炎の治療状況・腎臓の予後を明らかにすることを目的とした研究で、今後のループス腎炎の治療向上に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2007年1月1日から2012年12月31日の期間に当院で腎生検を受け、ループス腎炎と診断された方
利用するカルテ情報／検体	年齢、性別、身体所見、検査結果(血液検査、臨床検査画像、病理組織検査結果)、治療内容など
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、ループス腎炎の治療内容や予後・合併症について検討します。
問い合わせ先	氏名(所属・職名):上條祐司 (内科2・腎臓内科 診療教授) 電話:0263-37-2634

既存の検体や診療記録(カルテ情報)、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へお名前や個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌で発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。